

全国の事例からまなぶ

FCSを最大限に 活用するための事例集



GIGA StuDX推進チーム

×

福島県教育委員会

×

福島大学附属小学校



STEP1

FCSについて知りましょう

STEP2

校務で活用してみましよう

STEP3

いろいろな場面で活用してみましよう





STEP 1

FCSについて知りましょう

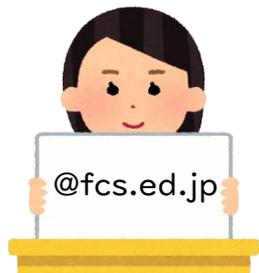


FCSアカウント（Googleアカウント）をもっていない先生方のアカウントを申請してみよう。

※令和4年4月～児童生徒のアカウントも全てFCSアカウントになりました。
新たなアカウントは、すでに配布されておりますので、
県または市町村教育委員会の担当者にお問い合わせください。



ふくしま教育クラウドサービス (FCS) とは



福島県では、先生方がFCSアカウントを取得すれば、Google社が提供する「**Google Workspace for Education**」を利用することができます。「**Google Workspace for Education**」とは、教育機関向けに開発されたGoogleのツール・サービスの無料パッケージです。

アカウントの種類は以下のとおりです。

- ① 利用機関の長用
- ② 利用機関の長補佐者用
- ③ 利用機関の代表用
- ④ 利用者個人用



まだFCSアカウントをもっていない先生方がいるから、申請してみよう。

ふくしま教育クラウドサービス (FCS) の申請方法



アカウントの申請は、必ず学校の代表アカウントで申請してください。



新規申請フォーム

新規に職員アカウントを発行するための申請です。代表アカウントで申請してください。
このフォームを送信すると、メールアドレス (katou.masaki@fcs.ed.jp) が記録されます。
自分のアカウントでない場合は、[アカウントを切り替えてください](#)

*必須

職員番号の有無*

あり

なし

次へ

Google フォームでパスワードを記憶しないでください。

Google フォーム このフォームは 福島県教育委員会 内部で作成されました。

まずは、FCSポータルにアクセスして、「新規申請フォーム」に必要な情報を入力しよう。面倒な手続きがないので、簡単に申請できるね。



ここからいろいろな申請ができるんだね。
そういえば、M先生が「パスワードを忘れてしまってログインできない」
って言っていたから、パスワードの「リセット申請」もしておこう。

数日後...

FCSポータルの「完了通知」を見たら、「2022年9月2日までの申請分は完了しました」とあるので「職員アドレス一覧表」で確認してみよう。
「リセット申請」も完了したようだね。



Google は、様々な情報をクラウドで管理しています



Google Workspace for Education



情報伝達



予定の管理



資料の共有



情報の管理

インターネット



学校



自宅



概略図

「Google Workspace for Education」のコアサービスの一部

アプリの名称	アプリの機能
 Google Chrome	世界中で利用されている Web ブラウザ
 Gmail	世界中で利用されている Web メールアプリ
 Google Classroom	課題の一元管理ができる授業支援アプリ
 Google ドライブ	共有と共同編集ができるコラボレーションツール
 Google Meet	100名同時に安全に遠隔で繋がれるビデオ通話アプリ
 Google Chat	トピックごとのチャットルームを作って会話ができるアプリ
 Google カレンダー	Web 上で簡単に予定の作成・共有ができるスケジュール管理アプリ

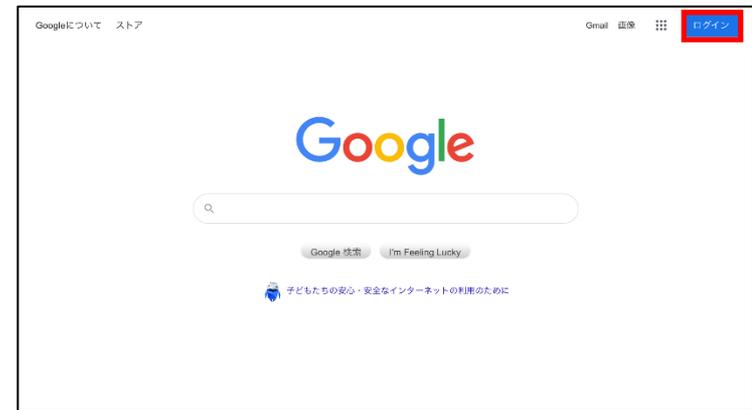
「Google Workspace for Education」のコアサービスの一部

アプリの名称	アプリの機能
 Google サイト	専門的な知識なしで簡単に Web サイトを作成・共有できるアプリ
 Google Keep	Web 上で作成・共有できるデジタルメモアプリ
 Tasks	To Do リストを作成・管理できるアプリ
 Jamboard	手書きにも対応したデジタルホワイトボードアプリ
 Google グループ	メーリングリストやトピックごとにフォーラムが作成できるアプリ
 Google Vault	Gmail やチャット記録のアーカイブや監査を実施できるアプリ

GoogleにFCSでログインし、ブラウザ上で使いましょう

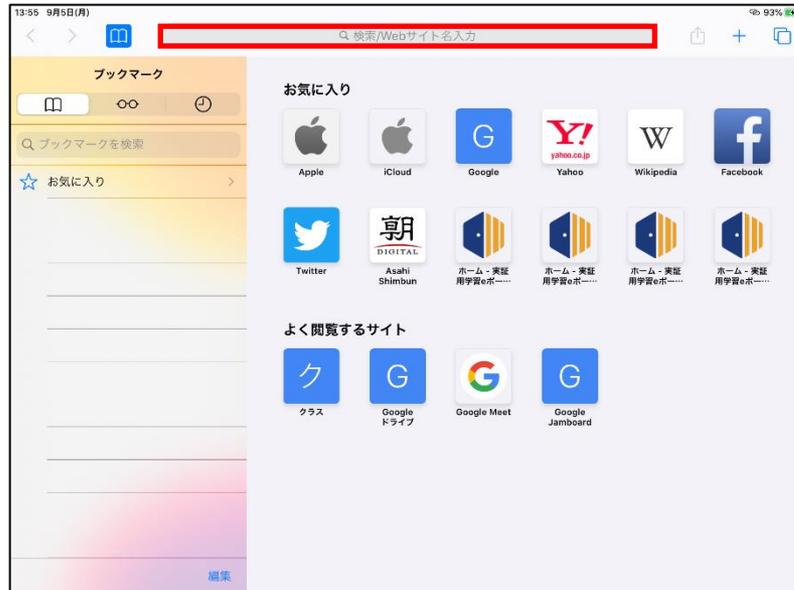
Googleの各種ツールは、アプリをインストールしなくても、ブラウザのみで使うことができます。

【Windows等の場合】
「Google Chrome」（「Edge」でも可能）
を起動しログインする



【iPad等の場合】

「Safari」を起動し、検索窓に「Google」と入力して、Googleのトップページを開きログインする（Google関連のアプリはアンインストールしておきます）



【Chromebook等の場合】
電源を入れログインする





参考サイト

- Teacher Center
(<https://teachercenter.withgoogle.com/>)

Googleのツールを教育に取り入れるための様々なトレーニングを受講できます。



- 福島県教育庁義務教育課ホームページ

Google for Education～G Suite for Education～活用してみませんか？(令和2年6月)

(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/manabinohosyou.html#google>)

[Google for Education～G Suite for Education～活用してみませんか？PR版](#)

[Google for Education～G Suite for Education～活用してみませんか？概要版](#)

[Google for Education～G Suite for Education～活用してみませんか？詳細版](#)

[Google for Education～G Suite for Education～活用してみませんか？アカウント取得編](#)

FCSの導入について詳しく説明をしています。
当時の資料ですので参考までに御覧ください。





STEP2

校務で活用してみましよう

FCSは、校務の様々な場面で活用することができます。





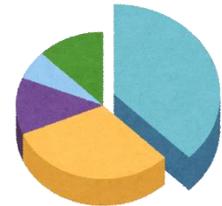
Googleフォーム^{*}の活用（アンケート機能）



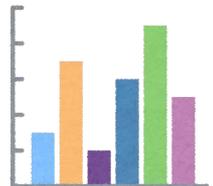
行事の反省やアンケートを回覧しよう。



Googleフォームならアンケートや意見の集約があつという間にできるわ。



結果は、自動的にグラフや表に変換してくれるから業務が軽減したわ。



^{*} Googleフォームとは、簡単に質問フォームやテストを作成し即計算・採点できるアプリケーションのことです。





Googleフォームの活用（実践事例）

アンケート機能による
各種調査のオンライン化



家庭・学校双方の
事務手続きの効率化

アンケートフォームを作成。回答ページの
URLは、一斉メールで通知。

各家庭からの回答は、自動的に表計算ソフトで集計されるため、希望調整にかかる時間を大幅に削減できる。

個人懇談アンケート

本校懇談会の日程アンケートです。ご協力よろしくお願いいたします。

お子様の学級

選択

お子様のお名前をフルネームでお答えください

回答を入力

希望の時間帯にチェックを入れてください。
右にスクロールするとすべての項目をご覧いただけます。

何時でもよい	13:30~14:00	14:00~14:30	14:30~15:00	15:30~16:00	16:00~16:30
8月31日(月)	<input type="checkbox"/>				
9月1日(火)	<input type="checkbox"/>				

	B	C	D	
	学年・組	名前	8月31日(月)	9月1日(火)
2	3年1組		13:30~14:00	
1	3年1組			16:00~16:30
5	3年1組		何時でもよい, 14:30~15:00	13:30~14:00
8	3年1組			16:00~16:30
6	3年1組			
3	3年1組			
4	3年1組			16:00~16:30
7	3年1組			16:00~16:30
4	3年1組			
2	3年1組		15:30~16:00	16:00~16:30
6	3年1組			
4	3年1組			
5	3年1組			
7	3年1組		14:30~15:00, 15:30~16:00, 16:00~16:30	13:30~14:00
0	3年1組		何時でもよい	13:30~14:00
0	3年1組		何時でもよい	13:30~14:00

【StuDX Style 参考事例】

- ・学級通信を通じた家庭との情報共有
- ・個人懇談日程の希望調査をオンライン化
- ・欠席連絡をデジタル化

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/4.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/2.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/6.html>



Googleグループの活用



メールを送るのに、1人1人の宛先を入力するのは大変。

学校のデータを共有したいけれど、みんなを登録するのは大変だ……。



Googleグループで、先生方のグループをついたら、メールを送るのにも、共有をするのにも1回で済むようになったよ。



児童生徒のグループをつくれれば、授業でも活用できそうだね。





Googleグループの活用（実践例）

グループを作成



共有・送信



時間短縮

グループを作成することで、グループ内の「会話」の中でメンバーとのやり取りが可能です。



グループでは、Chatのようにスレッドごとに会話することも可能です。また、ファイルを添付することもできます。

グループを設定すれば、メンバーへの共有や送信が簡単になります。



ドライブでメンバーとファイル共有。

「(小) 1人1台端末の効果的な活用について.pdf」を共有

ユーザーやグループを追加

アクセスできるユーザー

(自分) @fcs.ed.jp オーナー

一般的なアクセス

制限付き
アクセス権のあるユーザーのみが、リンクから開くことができます

リンクをコピー

完了



カレンダーでメンバーをビデオ会議へ招待。

× タイトルを追加

保存

2022年9月21日 ~ 2022年9月21日

終日 繰り返し

予定の詳細 時間を探す

Google Meet に参加する

場所を追加

通知を追加

予定なし

デフォルトの公開設定

ゲスト 会議室

ゲストを追加

ゲストの権限

予定を変更する

他のユーザーを招待する

ゲストリストを表示する



Gメールでメンバーへメールを一括送信。

新規メッセージ

宛先

件名

Sans Serif

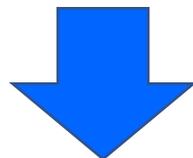
送信



Googleカレンダー[※]の活用



週報の印刷をしよう



Googleカレンダーを職員間で共有したから、週報をつくる必要がなくなったわ。



自分のスマホでも予定を確認できるから、安心だわ!



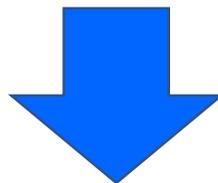
※ Googleカレンダーとは、時間管理アプリケーションのことです。

Googleカレンダーの活用



特別教室の予約をするから予定表に書き込まなきゃ。

管理職との面談の日程調整をしなければ...



Googleカレンダーから施設の予約ができるので、どこからでも予約が可能だね。
※ 管理者による設定が必要です。



枠さえ決めれば、日程調整は先生方に任せられるから助かるわ。





Googleカレンダーの活用（実践例）

カレンダーソフトで カレンダーを設定

マイカレンダー

カレンダーに登録

新しいカレンダーを作成

リソースのブラウジング

他のカレンダー

関係のあるカレンダーを探す

URLで追加

カレンダーを追加

カレンダーを追加

カレンダーに登録

新しいカレンダーを作成

リソースをブラウジング

関係のあるカレンダーを探す

URLで追加

インポート/エクスポート

カレンダーを新規に作成し、予定を共有したいメンバーを招待する。

【StuDX Style 参考事例】

- ・カレンダーで予定の共有
- ・個人面談のオンライン化

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/2.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/7.html>



カレンダーを共有



作成

予定

サイレントモード

不在

勤務場所

タスク

予約スケジュール

予約可能な予約スケジュール

タイトルを追加

予約枠の長さ

各予約枠の長さを設定してください。

30分

通常時の予約枠の時間

あなたが行う予約に対応できる通常の時間帯を設定します。これにより、同じカレンダーで重複が発生することを防ぐことができます。詳細

毎週繰り返す

日	予約不可		
月	午前9:00 - 午後5:00	🗄	🗄
火	午前9:00 - 午後5:00	🗄	🗄
水	午前9:00 - 午後5:00	🗄	🗄

次へ

メンバーが招待を承認すると、カレンダーに予定が共有される。「作成」から予約スケジュールで予約枠の設定が可能。



予約スケジュールの設定

予定の詳細 時間を探す

Google Meet に参加する

meet.google.com/xcy-phyy-drb

場所を追加

通知を追加

藤井宏

予定なし デフォルトの公開設定

ゲスト 会議室

ゲストを追加

ゲストの権限

予定を変更する

他のユーザーを招待する

ゲストリストを表示する

ゲスト 会議室

ゲストを追加

ゲストの権限

予定を変更する

他のユーザーを招待する

ゲストリストを表示する

会議室またはリソースを検索

利用可能な会議室のみ

いわき光洋

いわき市立中央台北中学校

ふたば未来

三春町立三春中学校

ゲストの「ゲストの追加」から招待すれば、スケジュールやビデオ会議の日程を共有することができる。会議室の予約もここから可能。



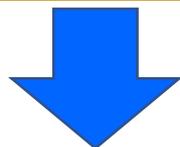
Googleサイト等の活用

修学旅行の到着が遅れて電話が
鳴りやまない…。

学級・学年通信をつかったのに
印刷している暇がない…。



FCS活用前



子どもたちの様子がすぐにわかるから安心だね。
手紙を探す必要もなくなって便利だね。

保護者

保護者への連絡が簡単になったよ。
閲覧者を限定してけば、クラスの保護者に
だけお知らせできるので安心だね。

※ 掲載前に必ず管理職等からの許可を得てください。





Googleサイト等の活用

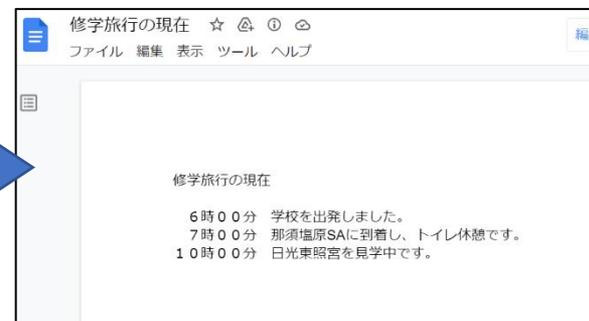
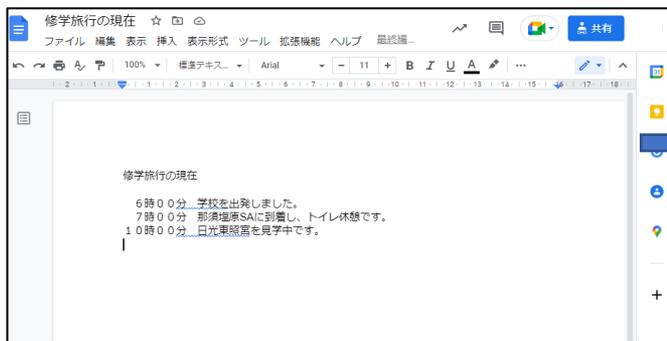
共有データの作成



印刷・配布作業からの脱却



タイムリーな情報提供



サイトやドキュメント、スライドなどで、保護者にお知らせする内容を作成する。

一般的なアクセスを「閲覧者」にして、共有範囲を決定する。

閲覧用のURLを予め保護者に伝えておくことで、保護者は共有されたリンクから閲覧が可能となる。

※ 「制限付き」で共有する場合は、予め保護者のグループを作成しておくことで簡単に共有することができる。

【StuDX Style 参考事例】

- ・学級通信を通じた家庭との情報共有
- ・保護者へのお手紙

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/4.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/1.html>

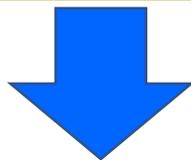


Google Meetの活用



感染症の拡大が心配だから親が参加する行事は全て中止にします。

学校の様子が全く分からないわ……。



授業参観は中止になってしまったけれど、オンラインで公開してくれたから、子どもの様子が見られて安心したよ。



個人面談や保護者会の参集は中止になったけれど、Meetを活用することで、保護者へ子どもたちの様子を伝えることができたわ。





Google Meetの活用（実践例）

個人面談、授業参観
などのオンライン化



参加方法の複数設定
操作方法の事前周知



保護者との連携
保護者と学校の負担軽減



個人面談や授業参観についての通知を行う際に、オンライン参加を円滑に行えるよう、学校ホームページを通じてマニュアルの提供を行った。

オンラインで実施した保護者会の様子は、編集（10分ほどに分割）をして、クラウド上のドライブにアップした。分かりにくいところは繰り返して見る事ができた。

オンラインで個人面談を実施できるようにすることで、参加者の場所の制約がなくなった。三者面談を学校と自宅、保護者の職場の3か所からつないで実施する事例もあった。



保護者用のClassroom※を作成することで、より簡単に情報を共有することが可能です。

※ GoogleClassroomとは、課題などのデータの受け渡しや共有ができるアプリケーションのことです。

【StuDX Style 参考事例】

- ・個人面談のオンライン化
- ・懇談会における対面とオンラインのハイブリッド化（保護者会・各種説明会）

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/7.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/3.html>

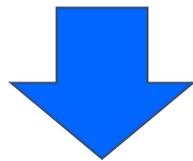


Google Chat等の活用



会議ばかりで自分の仕事が進まない・・・。

みんなで集まる必要があるのかな？



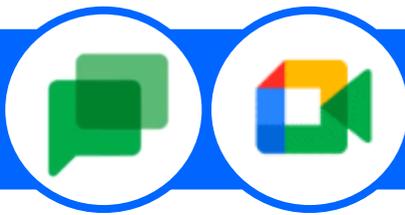
学年や校務分掌ごとにチャットのグループをつくることで効率的に話し合いを進めることができるね。資料も添付できてとても便利だね。



直接話したいときは、チャットからビデオ会議をすぐに開始できるのね。



※チャットのグループには、管理職等を必ず含めましょう。



Google Chat等の活用（実践例）

学年・校務分掌ごとにグループを作成



連絡事項を一度に伝達

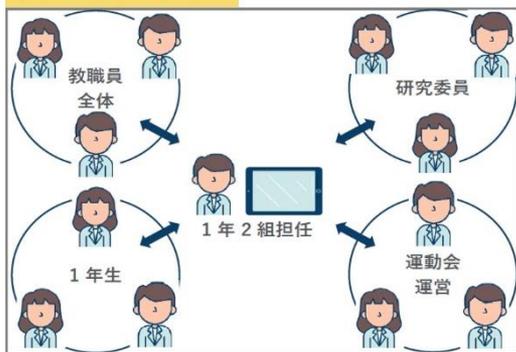


口頭で説明する時間を削減
最新情報を全員で共有

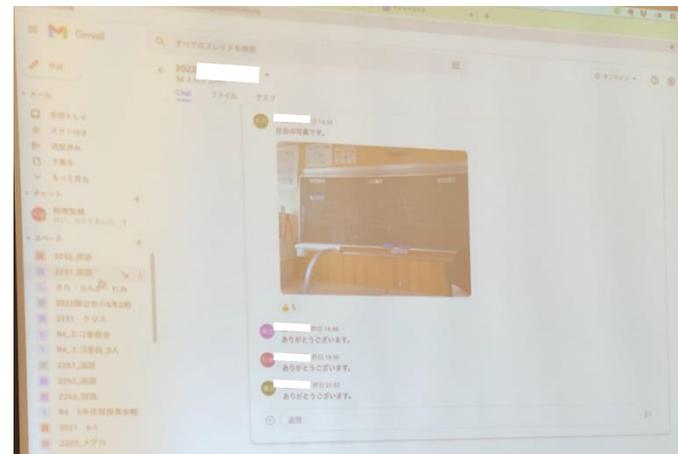
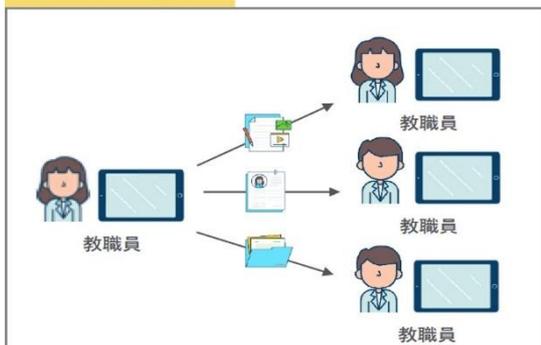
教職員全体や学年、校務分掌ごとに、チャット機能を活用することで、効率的に伝達できるようになる。口頭で説明する時間を削減し、最新情報を全員で共有することができる。

連絡事項の内容に応じて、様々な形式（テキスト、画像、URL、共同編集ファイルなど）で情報を共有することができる。

グループごとに情報共有



内容に応じて情報共有



◆ たった今
これからビデオ会議で確認しましょう。



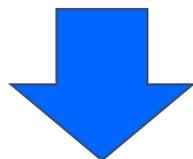
ビデオ会議もワンクリックで設定することができる。

【StuDX Style 参考事例】

・業務の情報共有にグループチャットを活用 <https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/9.html>



Googleドライブ[※]の活用



データをGoogleドライブに保存したら、
家でも職場でもファイルが使えるので、
USBを持ち歩く必要がなくなったよ

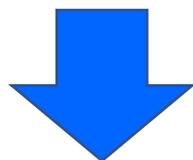


- ※ Googleドライブとは、インターネット上にデータを保存できるアプリケーションのことです。
- ※ 個人情報の取扱いについては、各自治体の条例等を御確認ください。



Googleドライブの活用

職員会議前に資料をまとめて印刷しなければならぬのは大変だ!!



会議資料をGoogleドライブに保存したら、印刷する必要がなくなったよ。



Googleドライブにある資料は共同編集できるので、会議中に変更したり付け加えたりすることができるよ。





Googleドライブ等の活用



行事の度に反省を書いてもらって、打ち込むのは大変だ!!



Googleフォームを活用したら、集約する必要もなくなったよ。



GoogleドキュメントやGoogleスプレッドシートを共有して、書き込んでもらったら大幅に負担が減ったよ。





Googleドライブ等の活用

先日、S先生に見せていただいた動画のデータを
いただきたいのですが…。

動画は容量が大きくて、
メールでは送れませんよね…？



A小学校F先生



B小学校S先生

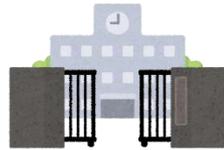
私のGoogleドライブ上にある動画を、
F先生と共有しますので、ダウンロード
してお使いください。



Googleドライブ等の活用



明日は15時30分からビデオ会議で指導案を
検討します。指導案は共有ドライブ上にあるの
でダウンロードしておいてください。



A小学校

移動時間を考えなくともよいので、授業補欠案を
提出しないでよさそうだわ。

一カ所に集まらなくても、様々な学校の先生から
意見をいただけるので参考になるわ。



B小学校

実際に会って
検討しているのと
変わらないでできるね



C小学校



Googleドライブの活用（実践例）



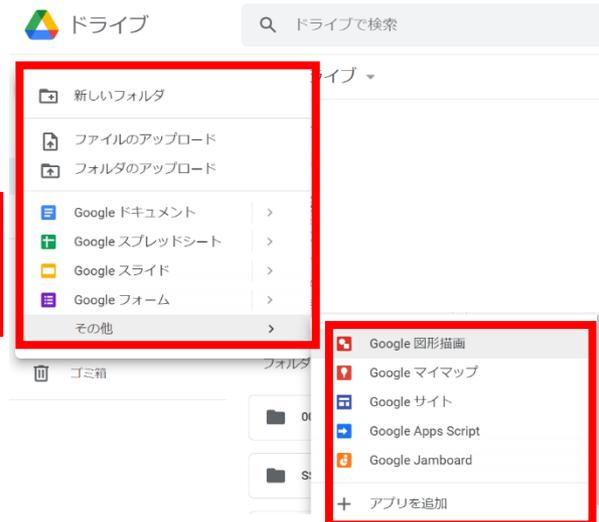
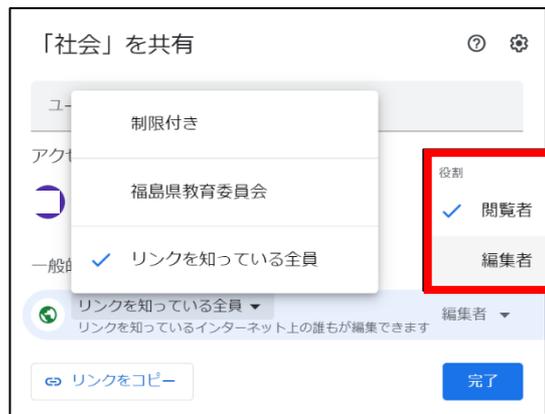
クラウドを活用した
データ共有



・業務の大幅な効率化
・業務の質の高度化



・教職員の働き方改革
・学習活動への転用



クラウド上で資料を共有することで、印刷、製本の時間を短縮することができる。また、個人的に必要なページを印刷すればよいので、用紙やインクの節約にもなる。

クラウド上の資料を、「編集者」として共有しておけば、共同編集が可能となり、同時に書き込んだり付け加えたりすることができる。

Googleドライブから様々な資料を作成することができる。Googleの様々なアプリと互換性があるので、組み合わせ次第で様々な活用が可能である。（次ページ参照）

【StuDX Style 参考事例】

- ・データ共有の様々なメリット
- ・職員会議のペーパーレス化
- ・クラウドを活用した職員研修の質の向上

- <https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/6.html>
- <https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/1.html>
- <https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/7.html>

Google ドライブ内で作成できる様々なファイルの一部

アプリの名称	アプリの機能
 Google ドキュメント	ワープロソフト メモから本格的なレポートまで作成できる文書作成アプリ
 Google スプレッドシート	表計算ソフト 表作成から高度な関数を利用した集計まで可能な表計算アプリ
 Google スライド	プレゼンテーションソフト 児童生徒の発表や教師の教材作成を支援するプレゼンテーションアプリ
 Google フォーム	アンケート機能 簡単に質問フォームやテストを作成し即集計・採点できるアプリ
 Google 図形描画	図形作成 様々な図形を作成・共有できるアプリ
 Google サイト	Web サイト作成 専門知識なしで簡単にサイトを作成できるアプリ
 Google マイマップ	地図作成 無償で利用可能な自分の地図を作成・共有できるアプリ



Google Classroomの活用



今日の職員会議の資料をClassroomのストリームに貼り付けました。
時間になったら、Meetの「参加」ボタンから会議に参加してください。



「運動会の反省用紙」のURLをClassroomのストリームに貼り付けましたので、今日中に打ち込んでください。



授業参観に関するアンケートフォームのURLをClassroomのストリームに貼り付けましたので、会議後回答をお願いします。



学年ごとや校務分掌、教科ごとにClassroomを作成すれば、学級にしながら仕事を進めることもできるわ。





Google Classroomの活用



保護者用のクラスルームを作成したら、保護者への連絡が簡単になったよ。



手紙よりも子供たちの様子がわかりやすくなったわ。



公開授業の案内や資料の共有をClassroomで行うことでやり取りが簡単になったよ。



課題を配付したり宿題を出したりできるだけでなく、自動採点なども可能なので、負担が軽減したよ。



Google Classroomの活用



Google
クラスルーム

Googleクラスルームは、「**Google Workspace for Education**」
の様々なアプリと連携し集約する働きがあります。



Meetでの遠隔授業



Googleクラスルーム



フォームで健康状態調査



YouTubeでの動画視聴



スライドでの協働作業

【StuDX Style 参考事例】

- ・データ共有の様々なメリット
- ・個人面談のオンライン化
- ・学級通信を通じた家庭との情報共有

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/6.html>
<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/7.html>
<https://www.mext.go.jp/studxstyle/school-home/4.html>



jamboardの活用

研究協議会でKJ法を行ったけれど、この用紙を取っておくのが大変だな・・・。



FCS活用前



jamboardに変えることで、付箋や紙などの準備が不要になったわ。



データを簡単に保存できるので便利だね。



※ jamboardとは、手書きにも対応したデジタルホワイトボードアプリのことです。



jamboardの活用（実践例）

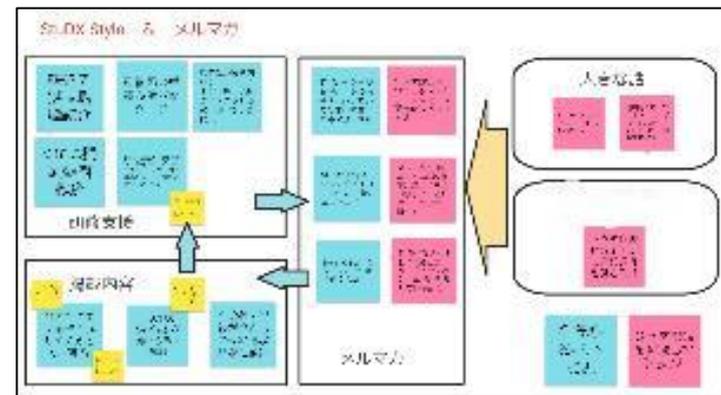
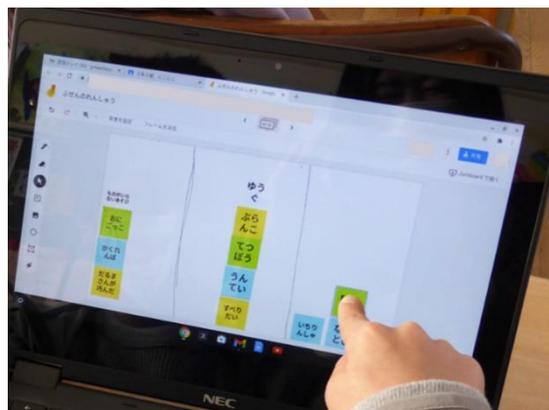
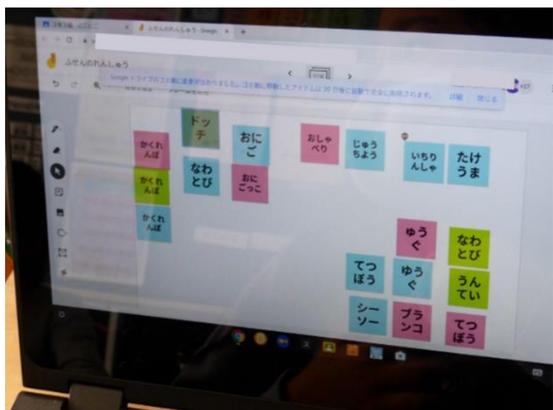
思い付く言葉を
たくさん書き出す



付箋を並び替えて
仲間分け



仲間分けした付箋に
名前を付けてまとめ



3人程度のグループで1フレーム(1枚のボード)を使って思い付く言葉をどんどん入力する。誰がどの色の付箋を使うか決めておくと、誰が入力したのかが分かり、便利である。

テーマを決めて、作成した付箋をみんなで動かしながら仲間分けを行う。

グループごとに名前を付けて情報を整理した後、矢印などで関係性を記入するなど意見をまとめる

【StuDX Style 参考事例】

- ・デジタル付箋を使ってみよう
- ・付箋操作のオンライン化

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/skillup/13.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/5.html>



STEP3

いろいろな場面で活用してみましよう

校務で慣れてきたら、いろいろな場面で活用してみましよう。





Googleクラスルーム※の活用



今日の宿題は、フォームを活用してミニテストをします。
Googleクラスルームに課題をアップしたので、家に帰ったら
「今日の宿題」をクリックして取り組んでください。

たまには、タブレットを
使った宿題もおもしろいね。



採点しなくてよい上に、結果を一覧で見ることが
できるので、テスト後の対策が立てやすいなあ。

※ Googleクラスルームとは、教師と児童生徒が課題などのデータの受け渡しや共有ができるアプリケーションのことです。



Googleクラスルームでドキュメントを活用し、 意見を集約すると同時に共有化を図る



みなさんの意見をクラスルームに
アップしたGoogleドキュメントに
入力してください



僕は文字入力が苦手だから
音声入力にするね。



みんなの意見をすぐに見ることができて参考になるわ。





Googleクラスルームでスライドを活用し、全員でプレゼンテーションの資料を作る



今からクラスルームに一枚の絵が載っているスライドをアップします。



この絵を紹介するスライドを1人1枚作ってみましょう。



〇〇ちゃんと同じ文章になりそうだから少し変えようかな？



クリックしてテキストを追加

ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入
ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入

クリックしてテキストを追加

ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入
ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入 ここにテキストを挿入

〇〇ちゃんのアイデアを参考にしてレイアウトを変えてみようかな。





クラスルームを活用し課題等を共有する



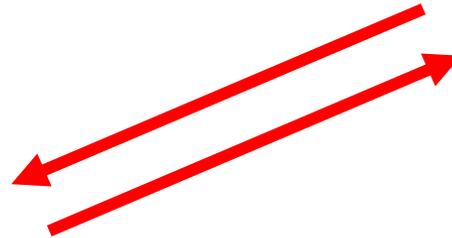
明日から臨時休業になりますが、Googleクラスルームを使って授業を行います。



Googleスプレッドシートで時間割を作りましたので確認してくださいね。



体調等は、毎日Googleフォームに入力してください。



先生が、Googleクラスルームに学習に役立つ情報をアップしてくれた。分からないところは、先生や友達にも質問できるので、学校にいるように学習できるぞ。



Googleフォーム等の活用（自動採点機能）

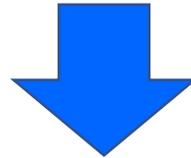


丸付けのために並ぶのは嫌だな...

問題が簡単すぎるよ。



毎回丸付けが大変だ。



Googleフォームなら自動採点機能があるので、丸付けをする必要がないよ。
空いた時間で、つまずいている子のフォローができるよ。



理解度に合わせて問題を選べるから自分で学習を進められるね。



Googleフォーム等の活用（実践例）

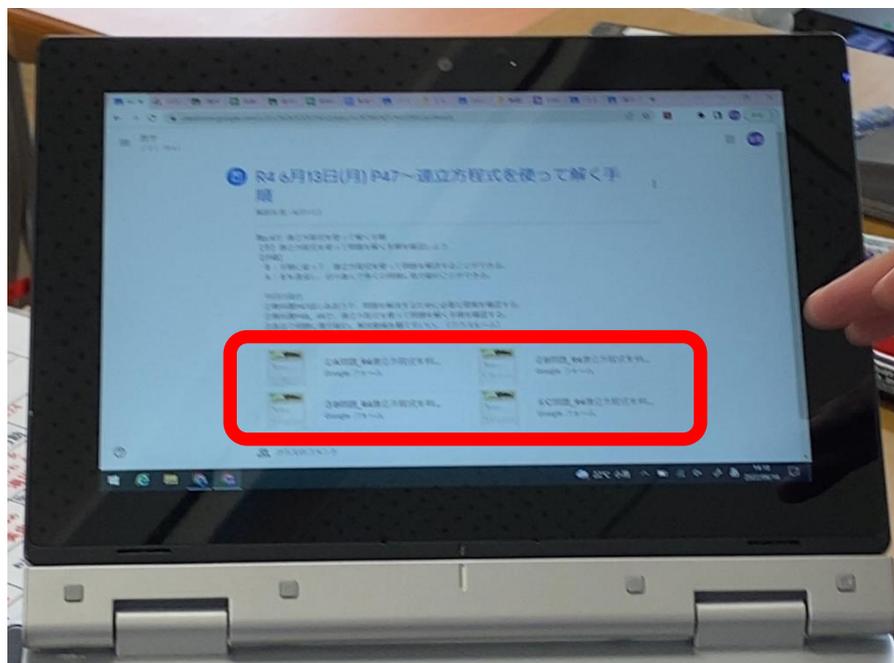
フォームによる問題の作成
クラスルームによる配信



個に応じた指導
自動採点機能

フォームで難易度別の問題を作成し、
クラスルームで配信する。
児童生徒は理解度に合わせて問題を
選択する。

問題を解き答えを全て入力したら、回答を
確認する。
全て正解したら難易度が高い問題に挑戦
する。





Google Chatの活用



いつも班のメンバーだけじゃなくて、
いろいろな人と交流したいな。

部活や係でいちいち集まらないと話が
進まないのは効率的じゃないな…。



グループや係、部活などのスペースを作成した
ので、チャット上で話し合いができて便利だね。



授業中の話し合いにも活用できるね。たくさん
の人から意見をもらえるので参考になるなあ。



※設定によって児童生徒のチャット機能が制限されている場合があります。
その際は、自治体の担当者へ御相談ください。
※チャットのグループには、担任の先生等を必ず含めましょう。

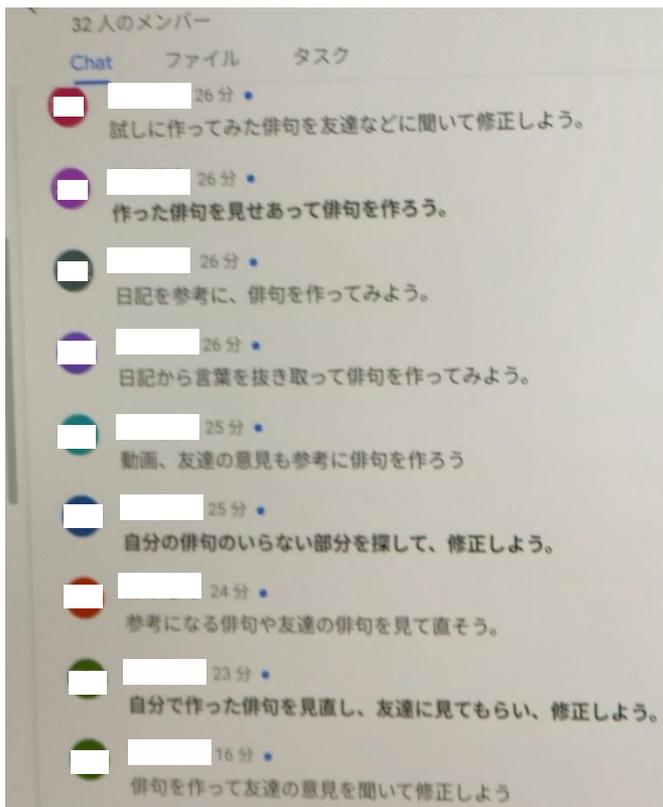


Google Chatの活用（実践例）

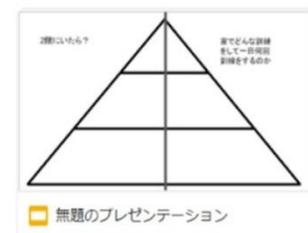
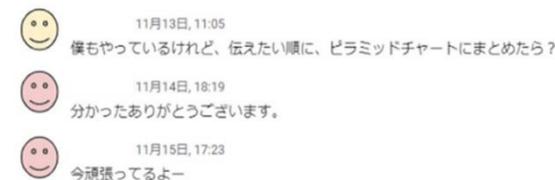
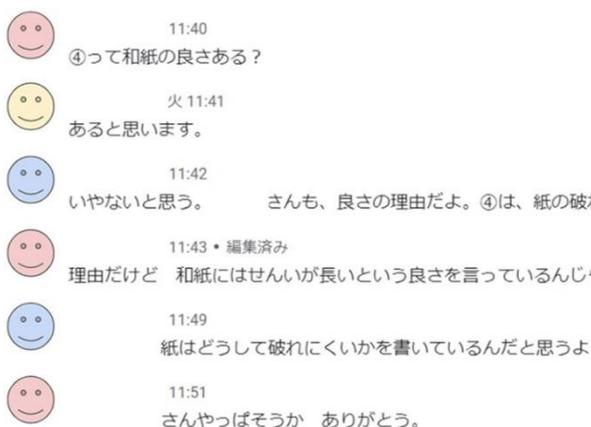
チャット機能 + 使い方・ルールを考えさせる指導



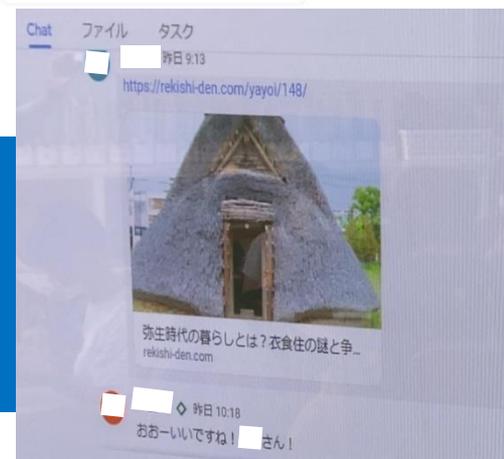
自発的な教え合い学び合い



自分の作業途中のシートをチャットに載せ、友達からのコメントを参考に活動を進めている様子。



調べ学習の際、児童生徒は有益な情報を見付けると、その情報を友達に共有している。調べたサイトのURLをコピーしてチャットに貼り付けることも自然とできるようになった。



課題に対して、自分の意見を書き込んでいる様子。

【StuDX Style 参考事例】

- ・チャット機能で情報共有
- ・コミュニケーションツール（チャット等）の設定の工夫と指導

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/3.html>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/skillup/23.html>



Googleスプレッドシート※の活用



各学校の年間計画を集約して資料を作るので、みなさんと共有したGoogleスプレッドシートへ直接入力してください。

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
	国語科（7月）																		
名前	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
2106	4	4	3	4	3	4	3	3			4	44%	51%	49%	45%	31%	55%	49%	44%
2107	3	4	4	3	2	3	4	3			3	33%	38%	40%	40%	38%	36%	38%	45%
2108	4	1	4	2	4	4	4	4			2	15%	7%	11%	13%	29%	7%	13%	9%
2109	2	3	4	4	4	3	4	3			1	9%	4%	0%	2%	2%	2%	0%	2%
2110	4	4	4	4	3	4	3	4											
2111	2	3	4	4	3	3	3	3											
2112	4	4	4	3	4	4	4	2											
2113	4	3	3	2	2	3	3	4											
2114	3	4	3	4	3	2	3	4											
2115	4	3	3	3	2	3	4	3											
2116	4	4	4	4	4	4	4	3											
2117	4	4	4	4	4	4	4	4											

みんなで一斉に入力することができるから短時間で作成できるね。

メールで通知が来るから忘れないで作業できるわ。

※ Googleスプレッドシートとは、表作成から関数を利用した集計まで可能な表計算アプリケーションのことです。



Meetを活用しオンラインで授業をする



今日は9時からオンライン授業だ。
Google Meetを準備しておこう。



先生も友達も元気そうでよかった。
授業も進められて嬉しいな。



ここまでの授業の感想をGoogle
ドキュメントに入力してみましょう。



その後、Googleフォームを活用して
ミニテストをしますよ。





YouTubeとチャットで学習内容を確認する

今日は授業をライブ配信します。



後でもう一度みたい人は
YouTubeで見ることができますよ。



質問はGoogleチャットや
Googleクラスルームを
使って質問してください。



難しいところは
もう一度見てみよう。

やっぱりわからないから
質問しよう。



終わりに・・・

子供たちが
使いこなせるようになれば
授業の幅が広がります

Googleのツールの使い方を覚えれば、校務や授業
など様々な場面で活用できます。

働き方改革にもなりますね。

Googleのツールを使いこなせるように
なったら、授業がもっと楽しくなったよ。

生徒会や部活動でも便利に使えるね。



アイデア次第で
先生方の
活用の幅も広がります



ICTの強みを生かして、様々な場面で活用してみましょう

教育・学習におけるICT活用の特性・強み（GIGAスクール標準仕様において活用できるソフト・機能（例））

1人1台端末、高速大容量の通信ネットワーク環境下におけるICT活用の特性・強み	ソフト・機能
<p>① 多様で大量の情報の取扱い、容易な試行錯誤</p> <p>（例）探究的な学習の過程（※）における活用</p> <p>（※）情報の収集（ウェブブラウザによるインターネット検索等）、整理・分析（表計算ソフトによるデータ等の整理・分析、グラフ作成、プレゼンテーションソフトを使った図の作成や情報の整理等）、まとめ・表現（文書作成ソフトによる小論文、プレゼンテーションソフトを使った発表等）</p> <p>（例）今までの学習方法では困難さが見られた児童生徒に対する学習指導の際に、ウェブブラウザを活用した多種多様な学習動画、デジタル教材などから児童生徒の興味・関心、特性に応じた活用</p> <p>（例）プログラミングにおける試行錯誤の繰り返しなど論理的思考・課題解決</p>	ウェブブラウザ、文書作成、表計算、プレゼンテーション、プログラミング
<p>② 時間的制約を超えた情報の蓄積、過程の可視化</p> <p>（例）写真・動画の撮影・保存による学習過程の可視化による学習の振り返りや目標設定への反映</p> <p>（例）クラス管理ソフトを活用した児童生徒のつまずきや伸びについての教師の見取りなど、「個に応じた指導」の充実</p>	（①のソフト・機能に加え、）クラス管理、写真・動画撮影・編集・保存
<p>③ 空間的制約を超えた相互かつ瞬時の情報の共有（双方向性）</p> <p>（例）ウェブ会議機能、ファイル共有機能等による学校と家庭、他の学校・地域や海外との交流のような距離が離れた場をつないだ学習</p> <p>（例）ウェブ会議機能、ファイル共有機能等による他者との意見共有、比較検討、合意形成やアイデアの創出、発表資料等の協働制作</p>	（①のソフト・機能に加え、）コメント、アンケート、チャット、電子メール、ウェブ会議、ファイル共有

※平成28（2016）年『「2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会」最終まとめ』を参考に作成

教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かすことで、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につなげ、情報活用能力等の従来はなかなか伸ばせなかった資質・能力の育成や、今までの学習方法では困難さが見られた児童生徒の一部への効果の発揮、今までできなかった学習活動の実施が可能になる。

福島大学附属小学校での取組

福島大学附属小学校では、校務改善のための1つの取組としてGoogleのツールを活用しようと考えました。
そこで、GIGASTuDX推進チームを講師にした操作研修会を令和4年度は4回行いました。

1回目は、全国の先進校でどのように端末を活用しているのか事例を紹介した後、グループとチャットの操作体験研修を行いました。

4回目はフォームの応用とサイトについて操作体験研修を行いました。

校務での活用に関する研修でしたが、先生方は体験することを通して、授業での活用についても模索をしていました。

令和4年10月14日(金)

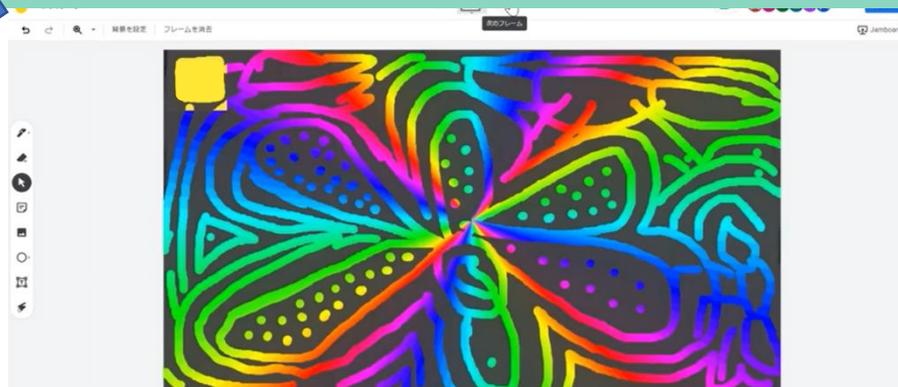
GIGA StuDX 推進チーム × 福島大学附属小学校 第1回 研修会

文部科学省初等中等教育局
GIGA StuDX推進チーム



文部科学省
MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

2回目はjamboardとclassroomについて、3回目は共同編集機能の紹介(ドキュメント、スプレッドシート、スライド、Keep)とフォームの基礎について操作体験研修を行いました。



可能性は無限です。

Google Workspace for Education

活用してみませんか？

福島県教育委員会
令和5年4月